

相 談 事 例

ID : 02-02-026

相談タイトル

屋根の塗装不良について

Q：ご相談内容

ー昨年、50万円かけて屋根の塗装工事を依頼した。トタン屋根（瓦棒）のためペンキを塗る工事だった。昨年、屋根を見てみると剥がれている部分があったため、無料で塗り直してもらった。今年も屋根を見たところまた剥がれていたため、再度業者に連絡し塗り直してもらおうことになったが、今回限りですよと言われた。一年くらいで塗装が剥がれてしまうものなのか。塗装替え工事の保証はどの様に扱われるのか。

A：回答

現に、一昨年塗装替えを行った部分が、昨年20cm幅程度で丸形で、数箇所剥がれてしまったということだと、塗装替えの作業にあたり、下地調整（けれん、水洗い等）や下塗り（さび止め?）、中塗り、上塗りのどこかの作業工程で不備な部分があったか、選択した塗料が既存の塗料となじみの悪い材料であったか等の原因が考えられます。

今回、再度補修を行うにあたり、20cm幅程度で剥がれてしまう症状の出る原因を説明してもらい、昨年・今年と同じような症状が今後も出て補修の必要がある場合には、同一症状という事で、この先も同様に無料で補修をしてくれるよう申出てください。

ー昨年50万円をかけて、塗り替え工事を行ったときの工事請負契約書や工事仕様書をお持ちであれば内容を再度確認し、保証期間等が約束されていないか確認しておくことも必要と考えます。